

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 諸星常平 幹 事 瀬戸 誠 会報委員長 西村隆之



奉仕を通じて

平和を

2012年～2013年度国際ロータリー会長
田中 作次

第1341回例会 2013年6月6日(木)(曇)

司 会 飯田隆明副幹事

点 鐘 諸星常平会長

合 唱 「君が代」「奉仕の理想」(梅原正美君)

ビジター紹介 古谷義幸秦野市長(ゲストスピーカー)

祝誕生記念日 <奥様>中西君(6/8)

会長の時間

- 本日は古谷義幸秦野市長に講話をお願い致しました。お忙しい中、ありがとうございます。
- 6/4(火)、古河東RC創立30周年記念式典へ総勢23名で行って参りました。大変素晴らしい式典でした。往復のバスの中も和気あいあいで、仲間は良いなと実感しました。



- 秦野名水RCとして大変喜ばしい事があります。会員の安部信三君が県民功労賞を受けられました。クラブの了解事項に基づいて理事会で検討いたします(本日のタウンニュースに掲載されています)。

- ガバナー事務所より

1、菅原光之ガバナーより、ロータリー財団への寄付感謝状

原 郁夫君・恵美子令夫人

今井茂文君・瞳令夫人

幹事報告

【本日の配布物】「地区大会報告書」

- 次年度の四大奉仕委員は例会終了後、お残り下さい。
- 本日、例会終了後、理事会を開催いたします。

スマイル報告

- 諸星常平君 「古河東RC30周年、楽しみながらの参加でした。古谷市長、ようこそ名水へ！宜しくお願いします」
- 瀬戸 誠君 「古河東の30周年には皆様お疲れさまでした。残り1カ月、宜しくお願いします」
- 桐山晃忠君 「株安傾向に進んでいますが、秦野名水RCは伸び続けるようにしましょう」

会員数	43名
出席数	38名
出席率	88.37%
前々回の修正	81.40%

メークアップ	[事前]前君 米山君 櫛田さん(古河東)
	[事後]大屋君(伊勢原平成) 北村さん(秦野)

本日のプログラム	6月13日
	○ クラブ協議会 各委員会活動報告

次週のプログラム	6月20日
	○ クラブ協議会 年間総括 (会長・幹事)

- 飯田隆明君 「古河東30周年ご苦労様でした」
- 中西 聡君 「誕生日祝いありがとうございます」
- 菊池文男君 「古谷市長、本日は宜しく願い致します。
また、古河東RCの式典に参加された方々、ご苦労様
でした」
- 原 郁夫君 「古谷市長、ご苦労様です。よろしくお願
い申し上げます」
- 淵脇美代子さん 「古河東RC創立30周年記念式典、
お世話になりました。お疲れさまでした」
- 古谷スミ子さん 「本日は『古谷よしゆき近況短信集
⑦』を配らせて頂きました。御一読頂ければ幸いです」
- 山本裕宣君 「スマイルします」

合計 24,000 円

委員会報告

- 国際奉仕委員会 中島賢治委員長
先々週、浄水器の業者に諸星会長、桐山エレクトと共に
お会いしてきました。プータンの学校の状況を確認し、
機器を検討します。金額などはまだ未定です。
- 社会奉仕委員会 高橋修平委員長
「浪江焼きそば」収支会計報告
収入 焼きそば券 歓迎会会費 親睦活動費 物産品
売上 社会奉仕 祝儀
計 456,427 円
支出 物産品購入 交通費 宿泊代 お礼 歓迎会
二次会 焼きそば券売上 商工課釣り出店料
計 437,588 円
※収入 456,427 円－支出 437,583 円＝18,839 円
残金 18,839 円はスマイルへ。

卓話

「秦野市長講話」

古谷義幸秦野市長



ご招待ありがとうございました。

本日は、少しお金のことをお話ししたいと思います。

今年度の市の一般会計予算は、約462億円で、そのうち、個人市民税約94億円、法人市民税約11億円、固定資産税約97億円で、その他諸税を含め、約220億円が
税込、他は、国、県の補助金等で賄っています。特別会計
を合わせると全体で850億円程度になります。

市長になった当時、市債（借金）は約880億円、土地
開発公社の借入金は約83億円、財政調整基金（貯金）は
約3億円で、市の財政状況は、大変な状況でした。

そこでまず、私は貯金をするところから始めました。その
結果、財政調整基金（貯金）を10倍の約35億円に、そ
してその後、市債（借金）を91億円削減の約790億円
に、土地開発公社の借入金は56億削減の約27億円とそ
れぞれ借金を減らし、健全経営をすることができました。
今年度、陸上競技場のトラックを全天候型にします。その
財源は、寄付、県補助、宝くじの助成等で賄います。工夫
することで、市の持ち出しを少なくすることができます。

次に公共施設の話をしたと思います。今年、特定郵便
局を保健福祉センター内に誘致しました。「民」と「官」と
の交渉は前に進まないのが難しい、そして、もっと難しい
のは「官」と「官」です。その「官」と「官」の交渉を進
め誘致することができました。また、公共施設には、多く
のデッドスペースがあります。そのスペースを利用するこ
とで、ファミリーマートのようなコンビニを庁舎の敷地内に
誘致し、家賃収入を得ることもできました。

1月に完成したクリーンセンターでは、ごみを燃やす時
の余熱を利用して電気を発生させ東電に売電しています。
公共施設は、宝の山とも言えるかもしれません。

浄水管理センターの増池工事もしました。市長就任当時、
あらゆる公共施設がボロボロでした。施設の修理を先送り
にすれば、余計お金がかかります。しかし、早いうちに修
理すれば、先送りにするよりお金がかかりません。こうし
た考えに市役所の体質も変わっていると思います。

私は、学校を学校以外の目的に使っていいのではと思っ
ています。そして、今それを探っています。

こうした考えに基づき、現在市で進めているのが公共施
設再配置です。行政サービスを落とさないで、施設の総量
を減らす。一方で、市民の方には、公共施設はタダだとい
う考えを変えていただく必要もあるかもしれません。こう
した議論を皆さんと同じテーブルですることではじめて理
解できるのではないかと思います。

今、市では職員を国、県、テレビ神奈川などに派遣して
います。盆地の外を見て勉強してもらいたいと思っています。
職員力の推進です。一方、ロータリーやライオンズの
みなさんなどの社会奉仕活動が市民力です。市民力は植樹

祭がきっかけになりました。そして、桜の植樹につながりました。また、地元の皆さんが手作りで行っている「南はだの村七福神と鶴亀めぐり」や「実朝まつり」は、まちおこしの代表と呼べるもので、市民力が活かされたものです。こうした市民力が大震災の際の支援にもつながっていると 생각합니다。

最後に、私が、今の職を辞めた際には、また、名水ロータリーの皆さんのお仲間に入れていただきたいと思います。ご清聴有難うございました。

クラブフォーラム

司会 桐山晃忠会長エレクト

議題

1、 青少年交換学生受け入れについて

① 受け入れ学生

名前 アルタナ・ゴウさん(女性) 15歳

国籍 ロシア

② 受け入れ期間

H25年7月より一年間

③ 通学校名

県立曾屋高校

④ カウンセラー

高橋修平君

⑤ ホストファミリー

7～9月 渡辺くにお様(飯田隆明君)

10～12月 諸星常平君

1～3月

4～6月

※1～3月、4～6月のホストファミリーを決める

にあたり、ホストファミリー経験者より体験談

大屋富茂君 高橋幸雄君 原 郁夫君

三留文雄君 木村真澄さん 高橋修平君

「秦野名水RC全体での受け入れです。会員全員で力を合わせて一年間お世話をします。ご協力下さい」

2、 消防自動車について

秦野消防本庁に秦野名水RCの名で依頼書を提出してきます。

